

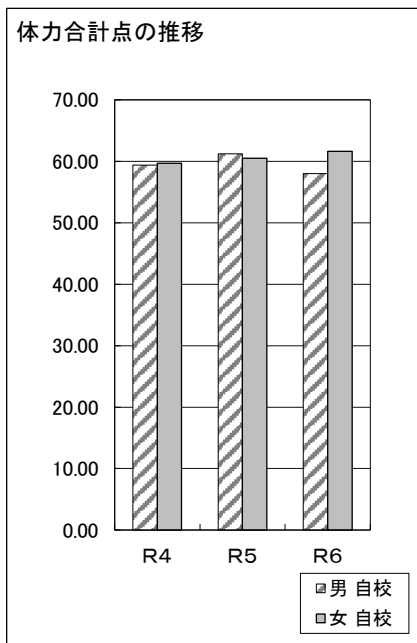
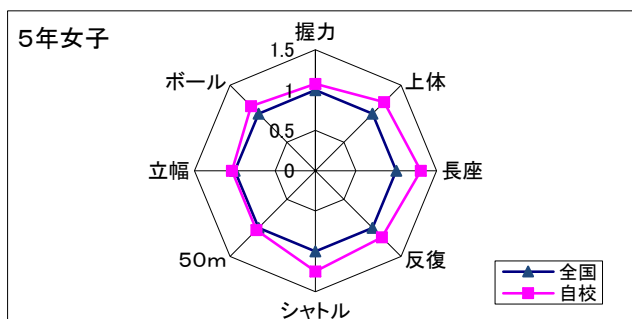
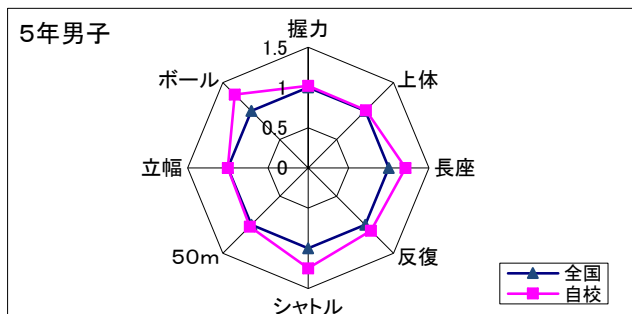
学校名

小26 川尻小学校

1 自校の実技結果と全国平均との比較

			R6平均値								体力合計点		
学年	性別		握力 (kg)	上体 (回)	長座 (cm)	反復 (点)	シャトル (回)	50m (秒)	立幅 (cm)	ボール (m)	R4	R5	R6
5年	男	全国	16.02	19.19	33.79	40.67	46.90	9.50	150.46	20.74	52.29	52.60	52.54
		自校	16.35	19.43	40.83	44.87	58.52	9.21	150.61	26.78	59.4	61.2	58.00
		比較	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	女	全国	15.78	18.16	38.21	38.71	36.60	9.76	143.18	13.15	54.32	54.29	53.93
		自校	17.00	21.86	49.86	45.14	45.64	9.39	148.29	14.86	59.7	60.5	61.64
		比較	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※全国平均以上の種目…○ 全国平均未満の種目…△



2 重点種目の結果についての分析

呉市の重点種目	中学校区の重点種目 ※義務教育学校は、自校の重点種目	自校の重点種目 ※義務教育学校は、前期課程の重点種目
50m走	握力	上体起こし
〈成果と課題〉 ・12のカテゴリー中7カテゴリーで全国平均を下回っている。 ・体育科の中でくれチャレンジマッチスタジアムのダッシュリレーや5秒間走などに取り組んできたが、全学年の取組として徹底できていなかった。	〈成果と課題〉 ・5年生以外の全てのカテゴリーで全国平均を下回っている。 ・朝の会の健康観察時にグーパー運動を行ったり、給食の牛乳パックの片付けにおいて握力を高めるたたみ方をさせるようにしたことで、昨年度に比べて多少の向上は見られたが、まだ十分とは言えない。	〈成果と課題〉 ・12カテゴリー中8カテゴリーで全国平均を上回っている。昨年度と比較して、全国平均を上回った児童が増加したが、まだ3分の1の児童が全国平均を下回っている。今年度、実施した成果は少しずつ表れてきているので、今後も取組を継続していく。

3 児童質問紙調査の結果及び分析

運動やスポーツをすることが好きな児童の割合			朝食を毎日食べる児童の割合			1週間の総運動時間が60分以上の児童の割合		
男子	全国	93.3	男子	全国	81.3	男子	全国	90.8
	自校	90.9		自校	95.4		自校	90.9
女子	全国	86.2	女子	全国	79.5	女子	全国	84.0
	自校	92.9		自校	95.8		自校	85.7
〈成果と課題〉 ・外遊びの奨励により、昨年度より「好き」と答えた児童の割合は高まったが、男子は全国平均を下回っている。 ・運動委員会が運営した「校内ドッジボール大会」「懸垂ぶら下がり大会」「縄跳び大会」などの実施により、運動に対する意欲を高めることができた。			〈成果と課題〉 ・毎朝何らかのものを食べてきている児童は多いが、バランスの良い朝食を食べているということに対しては、課題がある。			〈成果と課題〉 ・男女とも全国平均を上回っている。 ・外遊びを奨励したことや、長期休業中に、家庭での運動の宿題を課すことで、運動の生活化につなげることができた。		